

# 頸城区で 焼肉と生ビール・お好み焼きの集い

8月30日、日本共産党北部ブロック頸城後援会の恒例名物行事である、「焼肉と生ビール・お好み焼きの集い」がにぎやかに行われ、はしづめ法一議員と上野議員とが参加して、議会の様子などを報告し、交流しました。



午後3時から始まった「集い」では、用意された70リットルを超える生ビールで、参加者は次々にのどを潤しました。また、津南から取り寄せたトウモロコシや、100枚以上焼かれた大きな「お好み焼」も大評判。参加者はいくつかのグループに分かれて焼き肉などに舌鼓を打ち楽しくにぎやかな集いとなりました。

はしづめ議員の議会報告では、市政の現状をはじめ、集団的自衛権、TPPなどについての話に、参加者の共感が寄せられました。

## 2014年9月議会審議日程

月日	曜	会議	場所	備考
9月3日	水	本会議	議場	議案提案・総括質疑
9月4日	木	本会議	議場	総括質疑
9月5日	金	建設企業委員会	第一委員会室	
9月8日	月	建設企業委員会	第一委員会室	
9月9日	火	文教経済委員会	第一委員会室	平良木議員担当
9月10日	水	文教経済委員会	第一委員会室	
9月11日	木	厚生委員会	第一委員会室	橋爪議員担当
9月12日	金	厚生委員会	第一委員会室	
9月16日	火	総務委員会	第一委員会室	上野議員担当
9月17日	水	総務委員会	第一委員会室	
9月19日	金	一般質問	議場	各議員の質問日は追ってご案内いたします
9月22日	月	一般質問	議場	
9月24日	水	一般質問	議場	
9月25日	木	一般質問	議場	
9月29日	月	本会議	議場	議案採決など

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.425 2014年9月7日

連絡先

橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)

# 「指名競争入札の上限が他市町村に比べあまりに高額」と指摘

## 入札監視委員会で「入札制度の現状と課題」を議論

8月29日、市役所内で「入札監視委員会」が開かれました。この委員会は、学識経験者や応募市民などで構成され、市が行う工事や物品購入などの契約が適正に行われているかを審議する委員会です。この日は平良木議員が傍聴しました。

まず、過去数ヶ月間の入札の中からいくつかの案件を抽出し、それぞれが適正かを当局にただす審査が行われました。

この日抽出されたのは、予定価格の99・99%で落札された件や、逆に予定価格の6割にも満たずに落札された件などです。中には、市内中小業者の保護育成の観点から、政策的に「見積もり合わせ」で契約された件などもありましたが、はたして真に適正に行われている保証はあるのでしょうか。入札方法の改善で、より低価格な契約ができるのではないかと考えざるを得ない件もあるようです。(市の契約の詳細は、ホームページですべて公開されています)

さて、この日は、「入札制度の現状と課題について」も議論されました。委員からは、入札制度そのものの問題点として、指名競争入札の制限額が他市町村に比べて飛び抜けて高くなっている点が指摘されました。上越市では、どんな業者でも参加できる「一般競争入札」は、予定価格が5千万円

### 新潟県内自治体の入札方法の状況

市町村	一般競争入札の採用基準
新潟市	制限付き：1,000万円以上
長岡市	制限付き：2,000万円以上
三条市	制限付き：130万円超
柏崎市	制限付き：130万円超
新発田市	制限付き：130万円超
十日町市	制限付き：130万円超
燕市	制限付き：500万円以上
五泉市	制限付き：130万円超
上越市	制限付き：5,000万円以上
佐渡市	制限付き：130万円以上
南魚沼市	制限付き：130万円超
小千谷市	制限付き：1,000万円以上
加茂市	未実施
見附市	制限付き：130万円以上
村上市	制限付き：130万円以上
糸魚川市	制限付き：130万円超
妙局市	指名審査委員会にて決定
阿賀野市	制限付き：1,000万円以上
魚沼市	制限付き：130万円以上
胎内市	制限付き：130万円超
聖籠町	制限付き：3,000万円以上
弥彦村	未実施
田上町	指名審査委員会にて決定
阿賀町	制限付き：500万円以上
出雲崎町	未実施
湯沢町	制限付き：130万円以上

以上の案件に限られ、他のほとんどの案件は、特定の業者のみを指名して入札を行う「指名競争入札」になっています。他市町村は、左表の通り、一部の低額契約を除いて、「一般競争入札」を採用しています。市当局は、良質業者の選定や品質確保、地元企業の保護を目的に指名競争入札を行っていると言明しています。しかし、あらかじめ入札参加業者が限られているこの方法は、「談合の温床」とであると指摘されており、改善が求められます。委員からは、「ガス水道局では基本的に一般競争入札になった。それで差し支えなければ、他の分野でもそうすべきだ」との声が出されました。市は、「行政改革大綱で検討中」と答えました。そのほか、委員からは、「この委員会の存在価値に不安を感じる。はたして議論が建設的に生きているのだろうか」という指摘がありました。市当局は、「契約案件が抽出されて説明が求められることから、事後的にチェック機能を果たしている」と答えましたが、委員からは「ここで審査しても、疑問があるからといって契約を取り消せるわけではない。お飾りではないか」と重ねての指摘があり、監視委員会の権限の限界を感じざるを得ない議論となりました。

## 名立区での総合防災訓練に参加



8月30日早朝から、名立区で市の総合防災訓練が行われました。この訓練は、大きな地震で間もなく大津波が襲来し、甚大な被害の発生が予想されるという想定です。避難行動要支援者の避難支援を含めた住民の高台への避難訓練のほか、船舶の沖出し、衛星通信訓練、緊急時電源供給訓練、倒壊家屋からの負傷者救出訓練、炊き出し訓練などを行う総合的なものです。

上野議員は、起震車に乗って震度7の地震を体験しました。震度7は体が浮き上がり、投げ出されるほどの衝撃だったとのこと。

日本共産党議員団は3人全員が訓練に参加しました。